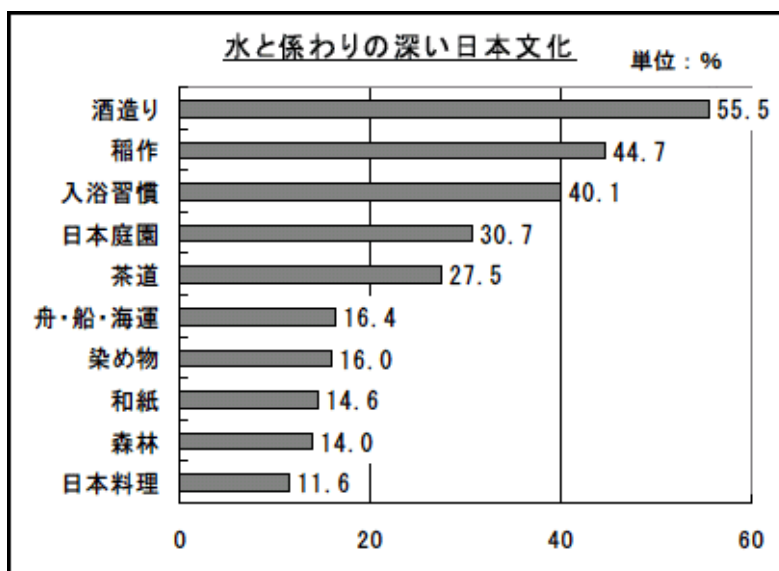


生活文化と水

Q. 水とかかわりの深い日本文化といえば？

◇トップ3は『酒造り』『稲作』『入浴習慣』

昨年と同様、1位『酒造り』（55.5%）、2位『稲作』（44.7%）、3位『入浴習慣』（40.1%）でした。



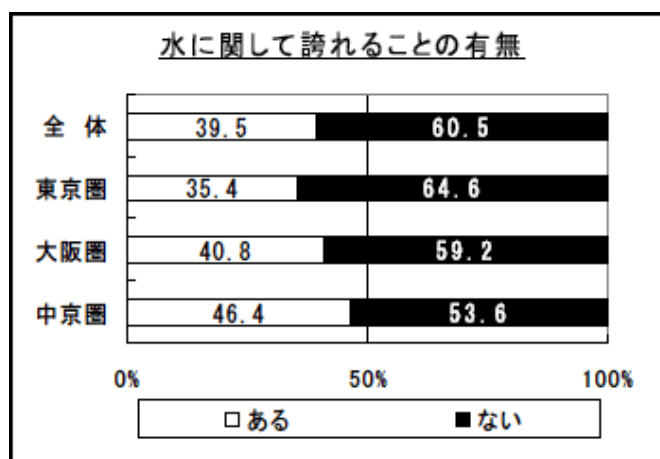
Q. あなたの居住地域には、水に関して誇れることはありますか？

◇全体では『水に関して誇れることがある』は4割弱

◇中京圏は46.4%で、東京圏を約10ポイント上回る

居住している地域に水に関して誇れることがあるか聞いたところ、全体では『ある』は約4割（39.5%）でした。

居住地別に見ると、『ある』がもっとも多いのは中京圏（46.4%）で、もっとも少ない東京圏（35.4%）を10ポイント以上上回りました。



Q. 水に関して誇れることは何ですか？

◇『川』が5割弱で圧倒的トップ

◇2位・3位は“人工的な自然”（『公園』『水族館』）

前問で『水に関して誇れることがある』と回答した方だけを対象に、具体的に何が誇れるのかを聞きました。

全体では『川』が47.2%でトップ、以下『公園』（24.4%）、『水族館』（13.7%）、『海』（13.2%）『湖・池・沼』（9.6%）と続きました。居住地別でも、3エリアとも1位は『川』でしたが、2位・3位を見ると、「公園が自慢の東京圏」、「水族館が誇りの中京圏」という特徴が見られます。

水に関して誇れるもの・場所・事柄トップ5

全体 (%) N=197			東京圏 (%) N=90			大阪圏 (%) N=49			中京圏 (%) N=58		
1	川	47.2	1	川	43.3	1	川	49.0	1	川	51.7
2	公園	24.4	2	公園	33.3	2	公園	20.4	2	水族館	22.4
3	水族館	13.7	3	湖・池・沼	15.6	3	水族館	16.3	3	公園	13.8
4	海	13.2	4	海	14.4	4	海	14.3	4	海湧水水道	10.3
	湖・池・沼	9.6	5	水に関連した地域活動	10.0	5	森林港町の歴史	12.2			

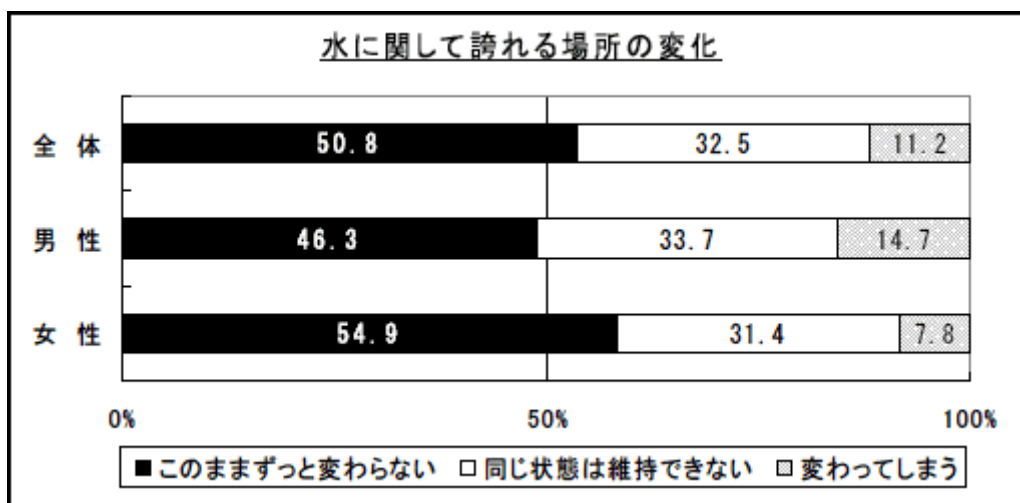
Q. 水に関して誇れる場所は、これからもずっとこのまま変わらないと思いますか？

◇約5割が『このままずっと変わらない』

前問と同様『水に関して誇れることがある』と回答した方だけに答えてもらいました。

過半数が『このままずっと変わらないと思う』と“楽観的”な回答で、『変わってしまう』は1割強でした。また男女で比較すると、男性よりも女性が“楽観的”という傾向でした。

『ずっと変わらない』には、「このまま変わらないでいて欲しい」という願望も含まれているのかもしれませんが。



Q. もっとも自然が残っていると考える日本の川は？

◇9年連続で『四万十川』がトップ

1位は当設問を設定して以来9年連続で『四万十川』でした。2位以下もこれまでとほぼ同様の顔ぶれでしたが、いずれも5%には達しませんでした。

もっとも自然が残っていると考える日本の川（5年の推移）

	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年	
1	四万十川	46.4	四万十川	48.9	四万十川	46.9	四万十川	49.1	四万十川	47.7
2	長良川	6.4	長良川	6.4	長良川	5.2	木曾川	4.6	信濃川	4.8
3	最上川	4.7	信濃川	5.6	石狩川	4.5	長良川	4.4	最上川	4.0
4	木曾川	4.3	利根川	3.9	信濃川	4.2	信濃川	4.2	長良川	3.8
5	信濃川	3.6	石狩川	3.1	最上川	3.8	石狩川	3.2	石狩川 木曾川	3.6

Q. 水辺の自然がもっとも損なわれていると思う都道府県は？

◇東京圏の61.4%が『東京』を、大阪圏の54.2%が『大阪』を挙げる

大都市圏の居住者が考える、もっとも水辺の自然が損なわれている都道府県はどこでしょうか。

全体では『東京』（56.5%）が過半数に達して群を抜いてワースト1。『大阪』が23.6%で続き、80%以上が『東京』または『大阪』がもっとも水辺環境が損なわれていると考えているという結果になりました。

居住地別に見ると、東京圏・大阪圏はそれぞれ自分の居住地をトップに挙げており、特に東京圏では、6割以上が『東京』がもっとも水辺の自然が損なわれているとしています。

水辺の自然がもっとも損なわれていると思う都道府県トップ3

	全体		東京圏		大阪圏		中京圏	
1	東京	56.5%	東京	61.4%	大阪	54.2%	東京	62.4%
2	大阪	23.6%	大阪	11.8%	東京	40.0%	大阪	18.4%
3	神奈川	4.4%	神奈川	8.3%	神奈川・他	0.8%	愛知	6.4%

Q. 「水の都」のイメージにもっとも近い都市は？

◇東京圏は『京都』、大阪圏は『大阪』、中京圏は『大垣』をイメージ

水の都という言葉のイメージにもっとも近い日本の都市を挙げてもらいましたが、水の都という言葉自体が死語になりかけているせいか、回答が分散する傾向にありました。

全体のトップの『京都』で1割強。居住地別では、東京圏が『京都』、大阪圏が『大阪』、中京圏が『大垣』でした。

「水の都」のイメージの都市トップ5

	全体		東京圏		大阪圏		中京圏	
1	京都	12.2%	京都	11.4%	大阪	31.7%	大垣	12.8%
2	大阪	9.8%	仙台	4.7%	京都	14.2%	京都	12.0%
3	仙台	4.6%	潮来		滋賀	7.5%	仙台	6.4%
4			柳川	4.3%	大津			
5	大垣 柳川	3.6%	長野 郡上八幡 大阪 佐原	2.8%	長野	5.0%	郡上八幡 大阪 金沢	3.2%